



白石蔵王駅のラッピングデザイン

〔質疑〕観光宣伝用ラッピング事業について、どのようなラッピングをされるのか、詳細な説明をお願いしたい。

〔答弁〕観光宣伝用のラッピング事業については、白石蔵王駅1番ホームの階段付近に窓ガラスが20枚ほどあり、その窓ガラスに、「伊達の先陣、片倉小十郎」や、真田家とのつながりもあることから「日本一のとつもの、真田幸村」などのラッピングを考えている。

〔質疑〕地籍調査費が減額となっているが、国からお金が来なくて減額になったものか、状況によってできなくなったのか。

また、平成24年度はどこまで終了するのか。

〔答弁〕地籍調査の減額については、震災により測定地点を再度検証する測量の必要が出てきている。その測量について、国から示されていた歩掛かりが実施段階で大幅に変更になったため減額しようとするものである。

進捗状況については大平森合地区を除き、大平地区は大體終了ということになる。

### 教育民生所管

〔質疑〕教育費県補助金の中の被災生徒就学、被災児童就学、被災幼児就園の対象となる生徒数、児童数、園児数は何名なのか。

〔答弁〕小学生が36名、中学生が15名、幼稚園児が8名該当している。

〔質疑〕仙南地域広域行政事務組合負担金(角田衛生センター)が減額となっているが、これはどういうことで減になったのか。ごみの有料化に関係があるのか。

〔答弁〕精算による減であり、ごみ有料化に関係して、どの程度の減額になっているかは、まだ最終的な決算が出ていないため、現在は不明である。ただ、あくまで参考だが、2市7町全体でごみ有料化に関する平成25年度負担金の減額については1億7千800万円程度を見込んでいます。

〔質疑〕消防施設費の中に小型ポンプ積載車購入費が計上されているが、何台購入する予定であるのか。

〔答弁〕動力ポンプ積載車を3台購入する予定である。

〔質疑〕消耗品の増額が計上されているが、何を購入する予定なのか。

〔答弁〕災害備蓄品であるアルファ米や簡易トイレなどを今後計画的に備蓄するにあたって予算を計上している。

〔質疑〕雑入である検診収入が減額となっているが、受診率が下がっているということなのか。

〔答弁〕がん検診受診率については平成23年度と比べると若干下がっている状況である。

平成24年度 検診実績

検診名	H24受診率	H23受診率	増減
胃がん	21.9%	21.3%	0.6%
乳がん	46.2%	48.9%	-2.7%
子宮がん	40.4%	41.3%	-0.9%
大腸がん	42.4%	43.1%	-0.7%
肺がん	43.7%	44.5%	-0.8%
前立腺がん	39.7%	39.0%	0.7%

### 特別会計

〔質疑〕介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の歳入の中で、いずれも現年度課税分で特別徴収保険料が減額され、普通徴収保険料が増額されているが、これはどのような原因であるのか。

〔答弁〕介護保険料は、年度途中の加入者については普通徴収から始まる。団塊の世代の方々が平成24年度から大幅に増えているため、普通徴収が増額となっている。

後期高齢者医療については、新たに75歳になる方が増えており、そういった方々の年度途中加入者についても普通徴収から始まるため、増額になっている。

〔質疑〕介護保険特別会計の配食サービス事業委託料はどのような理由から減額となっているのか。

〔答弁〕3台の車で配食しており、3時間コースを2台、2時間コースを1台と見ていたが、配達戸数の配分を変更した結果、2時間コースを2台にできたため、当初予算見込みよりも減額になったものである。